

科目シラバス 2024年度

--

■科目基本情報

科目名	音響効果A	科目コード	A830
授業時数/週	3 時間/週	年次・学期	1 年 ・ 前期
必修/選択区分	必修	授業形態	講義
担当教員	田口 雅敏		
教員の実務経験	有：実務経験のある教員による授業科目	実務経験職種	MAエンジニア
職業実践専門課程		連携企業等	
備考	後期から音響効果Bとなる		

■科目詳細情報

授業概要	映画やアニメ、ゲームの演出に欠かせない音響効果について学ぶ。撮影された映像に合わせて効果音を収録する技術や、音で映像を引き立たせるうえでの演出について演習形式で学習する。											
到達目標	効果音制作の基礎、応用を習得し、コンテンツに対して音を制作できる事を目標とする											
授業方法	講義、実習											
実践的教育の内容	映像や写真に対して、どのような効果音が必要なのかを自ら考え、制作する事が実践的であるといえる。											
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	90%	平常評価	10%	合計	100%
	課題制作物での評価 /90パーセント 平常評価 / 10パーセント											
授業外における学修	なし											
教科書・教材	なし											
参考文献・資料	なし											
履修上の留意点	各自 PC、ヘッドフォン持参 Avid protocols Adobe auditionを使用できるように準備											
授業計画	第1週	授業を受講するにあたってのオリエンテーション 資料配布等										
	第2週	音とは？ 音の基本的知識を講義										
	第3週	DAWとは？ 実際にprotocolsを触り、基礎的な使用を理解する										
	第4週	効果音とは、DAW データ管理 効果音の種類の講義。PC整理。効果音、音楽の素材管理術を学ぶ										
	第5週	イメージ実習 1 写真に対して音をつけ想像する能力を養う（ライブラリー音源使用）										
	第6週	イメージ実習 2 写真に対して音をつけ想像する能力を養う（ライブラリー音源使用）										
	第7週	イメージ実習 3 合評 写真に対して音をつけ想像する能力を養う（ライブラリー音源使用）										
	第8週	MIDIについて（基礎） MIDIについての基礎を講義										
	第9週	音響効果 基礎1 エフェクト 空間系、イコライザー系										
	第10週	音響効果 基礎2 エフェクト モジュレーション系、ダイナミクス系										
	第11週	音響効果 立体音響制作 1 ASMR制作										
	第12週	音響効果 立体音響制作 2 ASMR制作										
	第13週	音響効果 作品制作 1 効果音、BGMを盛り込んだ作品制作										
	第14週	音響効果 作品制作 2 効果音、BGMを盛り込んだ作品制作										
	第15週	音響効果 合評 制作した作品を発表し、ディスカッションする										
	第16週	前期 音響効果テスト 筆記										
	第17週	前期の復習 後期に向けて、前期で学んだ事を復習										